

2024 年 7 月 12 日

## 2024 年 6 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

### <印刷用紙 A>

平判は学参、金融関連で動きがみられたものの、大口物件が少ないため前年を下回った。

巻取は生損保、株主総会関連に動きがあり前年を若干上回った。

（前年比 平判 90.9% 巻取 102.0%）

再生紙平判は役所、官公庁関連の入札案件の受注減少により前年を下回った。

再生紙巻取は定期物件以外に目立った大口物件もなく前年を下回った。

（前年比 再生上質平判 85.2% 再生上質巻取 82.5% 再生上質計 83.8%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 93.1%）

### <A2 コート>

平判はチラシ関連ではスーパーや量販店、食品デリバリーや旅行関連の定期案件等で動きがみられ、金融、生損保の動きも徐々に活発だった。一方で頁物の印刷物が減少しており、グロス、マット共に前年を大幅に下回った。

巻取は食品デリバリー、不動産関連、通販関連等で動きがみられたものの、雑誌関連の落ち込みが続いており、グロスは大幅に前年を上回ったが、マットは前年を大きく下回った。尚、グロス巻取の前年大幅越えの要因は不明です。

（前年比 平判 91.0% 巻取 112.0% 全体 95.1%）

### <A3 コート>

株主総会関連と、スーパーや量販店、食品デリバリー等の定期チラシ案件で一部動きがあったが、教育関連、不動産関連の落ち込みがあり、目立ったスポットも見られなかったため、平判、巻取共に前年を下回った。

（前年比 平判 95.6% 巻取 94.7% 全体 94.9%）

### <ノーカーボン紙>

平判は生損保系の動きは若干見られたが部数が減少しており、巻取は自治体案件の前月前倒しや民間案件のスポット的な動きも見られず、巻平共に大幅に落とす結果となった。

（前年比 平判 77.4% 巻取 67.5%）

### <上質フォーム>

月前半まで株主総会の通知物や都知事選入場券、半ばまでは自治体の税金関係の通知物など動きはあったものの、前月好調だった反動と民間案件が低調で後半の動きが悪く、前年を下回った。

（前年比 87.5%）

<包装用紙>

晒クラフトで保険金融関係等に一部動きがあったものの全体的に全く動きが見られず各分野大きく前年を下回った。

片艶晒も大きく落ち込んだ昨年とほぼ同等の動きを維持するのに留まった。

純白ロールはスーパーマーケットの包装紙は堅調ではあったものの、贈答用などの動きには一服感があり、前年を下回った。

(前年比 86.9%)

<板紙>

コートボールは軟包装化、食品関連値上げ、インバウンド効果も薄く低調。

高板はトレーディングカード、高級化粧品等が好調な動きを示している。

特板は医薬品・化粧品関連が好調だが一部の流通に限られている模様。

チップボールに関しては、菓子用貼箱・出版・エンタメ系の低調が続いている。

前年より2営業日少ない影響もあり昨年を下回る。

(前年比 90.1%)